

疾患名

急性肝不全・劇症肝炎

病気について

急速に広範囲の肝臓が破壊されることにより発症する疾患です。肝機能の著しい低下により、意識障害と出血傾向を来します。適切な治療が行われないと、脳浮腫を併発して死亡することがあります。急性肝不全のうち肝炎が原因のものを劇症肝炎と呼びます。

治療について

今日最も信頼性の高い治療は肝移植ですが、深刻なドナー不足もあり内科治療が中心となります。血漿交換は、出血傾向の是正を、on-line血液透析濾過は、意識障害から回復を目標に治療をします。

アフェリシス療法の適用とその実施

保険適用：あり

アフェリシス療法の種類：血漿交換、on-line血液濾過透析

回数：血漿交換は急性肝不全で概ね7回、劇症肝炎で10回まで、on-line血液透析濾過は意識が覚醒するまで継続します。